

日本学術会議 力学基盤工学分科会（第3回）、
力学の深化・展開小委員会（第1回） 合同会議 議事録

日時 平成30年6月19日（火）10:00～11:45

会場 日本学術会議5階 5-C(1) 会議室

出欠 (◎委員長, ○副委員長, △幹事)

力学基盤工学分科会

出席 但野茂, 菱田公一, 吉村忍, △荒木稚子, 梶島岳夫, 金子成彦, 河合宗司, ◎岸本喜久雄, ○高田保之, 萩原一郎, 橋口公一, △松尾亜紀子, 水野毅, 門出政則, 矢川元基

欠席 藤井孝蔵, 北村隆行, 小机わかえ, 塩見淳一郎, 渋谷陽二, 田中和博, 塚田竹美, 松本洋一郎, 山崎光悦, 山西陽子

力学の深化・展開小委員会

出席 菱田公一, 吉村忍, △荒木稚子, 梶島岳夫, 金子成彦, 河合宗司, ◎岸本喜久雄, ○高田保之, △松尾亜紀子, 萩原直道, 鈴木雄二, 高木周

欠席 藤井孝蔵, 北村隆行, 小机わかえ, 塩見淳一郎, 渋谷陽二, 塚田竹美, 山西陽子, 畔上秀幸, 中谷彰宏, 西村直志

配布資料

- 資料 1 力学基盤工学分科会（第2回）議事録（案）
- 資料 2-1 力学基盤工学分科会名簿
- 資料 2-2 力学の深化・展開小委員会名簿
- 資料 2-3 力学の深化・展開小委員会（機工）申請書
- 資料 3-1 第1回理論応用力学シンポジウム
- 資料 3-2 第2回理論応用力学シンポジウム
- 資料 3-3 第3回理論応用力学シンポジウム
- 資料 3-4 第3回実行委員会名簿
- 資料 4-1 マスタープラン2020の策定方針についてのアンケートのお願い
- 資料 4-2 理論応用力学研究拠点の形成
- 資料 5-1 ICTAM2020 関係資料
- 資料 5-2 ICTAM2020 セッションテーマ

議事

1. 前回議事録の確認（資料1）

岸本委員長より、資料1に基づき説明があり、原案が承認された。また、議事録を公開することになったことが報告された。なお、今回からの分科会・小委員会の議事録の承認については、メールによる全委員の回覧の後、委員長一任とすることとした。

2. 小委員会「力学の深化・展開小委員会」の活動について（資料2）

岸本委員長より、資料2-2、2-3に基づき説明があり、幹事会で設置が承認されたことが報告された。また、体制としては親委員会と同じとすることが承認された。

3. 理論応用力学シンポジウムについて（資料3）

岸本委員長、菱田委員より、これまでのシンポジウムに関して趣旨、時期、経緯などについて紹介がなされた。

次回シンポジウムの企画に関して、意見交換がなされた。

- ・シンポジウムのタイトルとして、様々な案が挙げられた。「データサイエンスと力学」など。
- ・学会会議でやることを意識した内容（文系を含んだ社会との接点を意識）について提案があり、意見交換がなされた。
- ・シンポジウム実行委員会設置について検討がなされ、高田副委員長が実行委員会委員長になることになった。小委員会のメンバーが実行委員会のメンバーとなることとなった。
- ・招待講演者について、意見交換がなされた。
- ・7月中を目処に、実行委員会で招待講演者の候補を絞ることとなった。

4. マスタープラン2020について（資料4）

- ・岸本委員長等から資料4-1に基づきマスタープラン2020について紹介され、マスタープランに関するアンケート依頼に対する対応について報告がなされた。
- ・資料4-2に基づき、前回のマスタープランへの提案について高田副委員長から報告された。
- ・力学の学問基盤の重要性について広く理解してもらうことが必要であることが確認され、現状の問題点について議論された。

5. IUTAMについて（資料5）

- ・2024年のICTAM誘致に向けて、国内活動の活発化について紹介された。
- ・資料5-1に基づいてIUTAMにおける日本招致活動について連絡された。
- ・資料5-2に基づいて、ミラノ開催ICTAM2020について紹介された。

6. その他

- ・シンポジウムについて、小委員会メンバーでメールによって意見交換することとなった。
- ・シンポジウムの当日に、分科会・小委員会を開催する予定となった。

以上